

2025年度 町田市立町田第五小学校 学校経営計画・学校評価報告書(自己評価・学校関係者評価)

令和7年3月31日

学校教育目標 健康な子ども 考える子ども 助け合う子ども 進んでやる子ども					学校経営の重点 いじめの早期発見・早期対応・保護者との連携				
○目指す学校像…子どもたち一人一人の健康・安全・人権を大切にし、子ども全員が毎日、笑顔で行ってきます。】と言って家を出て笑顔で「たいたい。」と言って帰ることができる学校 ○目指す児童・生徒像…【健康な子ども】命を大切に。運動に親しみ、感染予防に気を付けながら規則正しい生活を送る。【考える子ども】よく見て聞いて考えて行動する。新たなアイデアを生み出す。【助け合う子ども】相手の大切に。同年齢、異年齢の人と協力して問題を解決する。【進んでやる子ども】自ら考え、判断して行動する。失敗を恐れないで前向きに挑戦する。 ○目指す教師像…子どもたち一人一人を大切にする教師、子どもたちの「心の声」を聴こうと努める教師					重点目標の成果と課題				

領域	教育プランに基づく経営目標	中期・短期経営目標	具体的方策	取組指標	平均	評価	成果指標	○ %	評価	分析コメント	改善策	学校関係者評価 記入欄	評価
社会に開かれた教育課程の実現	目指す学校及び子どもの姿を家庭や地域社会と共有・連携した教育課程を実施する。	地域の環境及び人材を生かした体験的活動を企画し、実施する。	ゲストティーチャーや地域ボランティアを積極的に活用する。	4 年間指導計画の80%以上の指導場面で実施 3 年間指導計画の70%以上の指導場面で実施 2 年間指導計画の60%以上の指導場面で実施 1 年間指導計画の60%未満の指導場面で実施			A 学校評価アンケート「ア」①「地域連携教育活動」肯定的評価 80%以上 B 学校評価アンケート「ア」①「地域連携教育活動」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート「ア」①「地域連携教育活動」肯定的評価 60%以上 D 学校評価アンケート「ア」①「地域連携教育活動」肯定的評価 60%未満						
			コミュニティスクールを通じて、本校の教育活動を周知し、意見交換を行う。	4 必要情報の80%以上を周知 3 必要情報の75%以上を周知 2 必要情報の70%以上を周知 1 必要情報の70%未満を周知			A 学校評価アンケート「ア」②「地域との一体化」肯定的評価 80%以上 B 学校評価アンケート「ア」②「地域との一体化」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート「ア」②「地域との一体化」肯定的評価 60%以上 D 学校評価アンケート「ア」②「地域との一体化」肯定的評価 60%未満						
		積極的な情報発信と公開を通して、教育活動への理解を求める。	学校だより・学年だより、ホームページの更新で保護者の安心できる情報を発信する。(スクールサポートスタッフを活用する。)	4 月3回以上の更新 3 月2回以上の更新 2 月1回以上の更新 1 月1回未満の更新			A 学校評価アンケート「ア」③「情報発信」肯定的評価 80%以上 B 学校評価アンケート「ア」③「情報発信」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート「ア」③「情報発信」肯定的評価 60%以上 D 学校評価アンケート「ア」③「情報発信」肯定的評価 60%未満						
			保護者の気持ちに寄り添い、良好な人間関係のもとに、教育活動を積極的に公開する。	4 年10日以上の学校公開を実施 3 年7日以上の学校公開の実施 2 年5日以上の学校公開の実施 1 年5日未満の学校公開の実施			A 学校評価アンケート「ア」④「教育活動公開」肯定的評価 80%以上 B 学校評価アンケート「ア」④「教育活動公開」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート「ア」④「教育活動公開」肯定的評価 60%以上 D 学校評価アンケート「ア」④「教育活動公開」肯定的評価 60%未満						
確かな学力の育成	子どもが主体的に学び、教師が導く授業改善改革を進め、主体的・対話的で深い学びを実現することで、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と思考力、判断力、表現力等とともに学び続ける力の育成を図る。とともに、主体的・対話的で深い学びを実現する。	授業をデザインする8つの取組を踏まえ、子どもが「分かる できる つくる 楽しい授業」を展開する。	個に応じた指導を徹底し、つまづきを取り除き、知識・技能を定着させる。	4 80%以上の授業で意識して指導した 3 70%以上の授業で意識して指導した 2 60%以上の授業で実施して指導した 1 60%未満の授業で実施して指導した			A 学校評価アンケート「イ」①「基礎基本習得」肯定的評価 80%以上 B 学校評価アンケート「イ」①「基礎基本習得」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート「イ」①「基礎基本習得」肯定的評価 60%以上 D 学校評価アンケート「イ」①「基礎基本習得」肯定的評価 60%未満						
			自分の考えを多様な方法で表現させ、協働学習(アクティブ・ラーニング)を導入する。	4 70%以上の授業で実施 3 60%以上の授業で実施 2 50%以上の授業で実施 1 50%未満の授業で実施			A 児童アンケートで80%以上が自分の考えを表現し、学び合いで発言 B 児童アンケートで70%以上が自分の考えを表現し、学び合いで発言 C 児童アンケートで60%以上が自分の考えを表現し、学び合いで発言 D 児童アンケートで60%未満が自分の考えを表現し、学び合いで発言						
		学習への興味・関心を高め、主体的に「学び続ける」子どもを育てる。	主体的・対話的・深い学びを意識した授業改善を図る。	4 80%以上の授業で実施 3 70%以上の授業で実施 2 60%以上の授業で実施 1 60%未満の授業で実施			A 学校評価アンケート「イ」②③④「学びに向かう姿勢」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート「イ」②③④「学びに向かう姿勢」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート「イ」②③④「学びに向かう姿勢」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート「イ」②③④「学びに向かう姿勢」肯定的評価 55%未満						
			プロジェクター、クロームの活用を推進し、めあてに応じてICTを活用できる力を育てる。	4 80%以上の授業で実施 3 65%以上の授業で実施 2 50%以上の授業で実施 1 50%未満の授業で実施			A 学校評価アンケート「イ」⑤「ICTの積極活用」肯定的評価 80以上 B 学校評価アンケート「イ」⑤「ICTの積極活用」肯定的評価 70以上 C 学校評価アンケート「イ」⑤「ICTの積極活用」肯定的評価 60以上 D 学校評価アンケート「イ」⑤「ICTの積極活用」肯定的評価 60%未満						
豊かな心の涵養	多様性を尊重し、自分と共に他者を大切にする意識・意欲・態度を育てる。	生命を大切にする心や他人を思いやる心、規範意識等を育む。	人権を相互に尊重する姿勢を育て、いじめを絶対に見逃さない生活指導	4 いじめ防止の授業を月に1回以上指導実施 3 いじめ防止の授業を学期に2回以上指導実施 2 いじめ防止の授業を学期に1回以上指導実施 1 いじめ防止の授業を年に2回以上実施			A 学校評価アンケート「ウ」①「いじめや体罰防止」の取組 肯定的評価 80%以上 B 学校評価アンケート「ウ」①「いじめや体罰防止」の取組 肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート「ウ」①「いじめや体罰防止」の取組 肯定的評価 60%以上 D 学校評価アンケート「ウ」①「いじめや体罰防止」の取組 肯定的評価 60%未満						
			道徳科の授業では道徳的価値に基づく自己の振り返りの時間を設置し、道徳的実践力を育てる。	4 すべての道徳授業で指導実施 3 90%以上の道徳授業で指導実施 2 80%以上の道徳授業で指導実施 1 80%未満の道徳授業で指導実施			A 学校評価アンケート「ウ」②③「規範意識や挨拶」肯定的評価 80%以上 B 学校評価アンケート「ウ」②③「規範意識や挨拶」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート「ウ」②③「規範意識や挨拶」肯定的評価 60%以上 D 学校評価アンケート「ウ」②③「規範意識や挨拶」肯定的評価 60%未満						
		児童の自己有用感を高め、人との関わりを通して自分も友達も大切にできる態度を養う	子どもの主体的な活動を重視する。委員会、クラブ、異学年交流活動、実行委員会、かかり活動など	4 80%以上の指導場面で実施 3 70%以上の指導場面で実施 2 60%以上の指導場面で実施 1 60%未満の指導場面で実施			A Q-U、もしくは、児童アンケートでの満足評価 80%以上 B Q-U、もしくは、児童アンケートでの満足評価 70%以上 C Q-U、もしくは、児童アンケートでの満足評価 60%以上 D Q-U、もしくは、児童アンケートでの満足評価 60%未満						
			交通安全事故防止や不審者対応の安全意識、ネットマナーなどの育成	4 安全教育の授業で月に1回以上指導実施 3 安全教育の授業で学期に2回以上指導実施 2 安全教育の授業で学期に1回以上指導実施 1 安全教育の授業で年に2回以上実施			A 学校評価アンケート「ウ」④⑤「安全意識・ネットマナー」肯定的評価 80%以上 B 学校評価アンケート「ウ」④⑤「安全意識・ネットマナー」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート「ウ」④⑤「安全意識・ネットマナー」肯定的評価 60%以上 D 学校評価アンケート「ウ」④⑤「安全意識・ネットマナー」肯定的評価 60%未満						
健康やかな体の育成	正しい生活習慣を身に付けさせ、丈夫な体とたくましい心を育てるとともに、自助・共助・公助の力を身に付ける安全指導・安全教育を充実する。	運動の日常化と健康教育及び食育の充実を図り、基礎体力の向上を図る。	体力テストの結果分析を生かした体育科の授業や体育朝会、体力向上旬間を実施し、運動の日常化を行う。	4 80%以上の授業で実施 3 70%以上の授業で実施 2 60%以上の授業で実施 1 60%未満の授業で実施			A 80%以上の児童が課題項目で体力が向上 B 70%以上の児童が課題項目で体力が向上 C 60%以上の児童が課題項目で体力が向上 D 60%未満の児童が課題項目で体力が向上						
			生活リズム定着週間を活用し、家庭と連携した健康教育と食育を推進する。	4 全ての指導場面で実施 3 90%以上の指導場面で実施 2 80%以上の指導場面で実施 1 80%未満の指導場面で実施			A 学校評価アンケート「エ」②「食習慣・生活習慣」肯定的評価 80%未満 B 学校評価アンケート「エ」②「食習慣・生活習慣」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート「エ」②「食習慣・生活習慣」肯定的評価 60%以上 D 学校評価アンケート「エ」②「食習慣・生活習慣」肯定的評価 60%未満						
		安全な環境を整備し、自己・他者の命や心身を守る力を育成する。	オリンピックレガシー教育計画に基づき、共生の精神をはぐくむための体験的活動を取り入れた学びを全校で実施する	4 月1回以上の体験活動を実施 3 年間5回以上の体験活動の実施 2 年間3回以上の体験活動の実施 1 年間3回未満の体験活動の実施			A 学校評価アンケート「エ」③「進んで運動」肯定的評価 80%以上 B 学校評価アンケート「エ」③「進んで運動」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート「エ」③「進んで運動」肯定的評価 60%以上 D 学校評価アンケート「エ」③「進んで運動」肯定的評価 60%未満						
			毎週金曜日に危機管理情報を共有し、専門機関とも連携を図り、チーム支援力を高め指導充実を図る。	4 80%以上の指導場面で実施 3 70%以上の指導場面で実施 2 60%以上の指導場面で実施 1 60%未満の指導場面で実施			A 生活指導夕食の実施率 90%以上 B 生活指導夕食の実施率 80%以上 C 生活指導夕食の実施率 70%以上 D 生活指導夕食の実施率 60%未満						
その他													